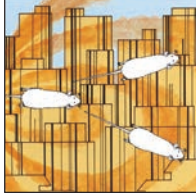
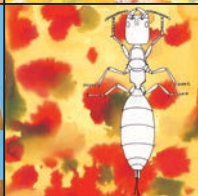
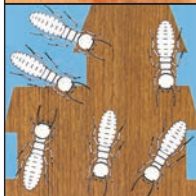
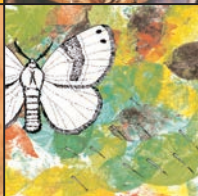
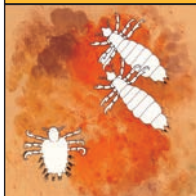


知って得する！

有害生物対策

PCO
シリーズ
(縮刷版)



私たちは多くの生き物から恩恵を受けていますが、快適な生活を邪魔する動物や虫もたくさんいます。それらを英語でペスト(やっかいものの意)と言います。

(公社)東京都ペストコントロール協会では、そのようなペストの中から、とくに問題を起こしやすい種類を取り上げ、写真や絵を盛り込んでこのパンフレットを作成しました。紙面の都合で内容も不十分ですが、少しでもお役にたてばと思います。お手元に置いてご利用下さい。

写真

1. (公社)日本ペストコントロール協会 害虫スライド集から

撮影者(写真番号)

其田 益成：4, 5, 6, 7, 14, 15, 21, 23
28

三原 實：8, 9, 10, 11, 12

2. 写真提供(写真番号)

イカリ消毒(株)：17

緒方 一喜：26

谷川 力：13

木村 悟朗：16

富岡 康浩：18, 20

吉浪 誠：24, 25

野島 努：19

渡邊賢太郎：22, 27

元木 貢：1, 2, 3

目次

PCOシリーズ ①	シラミ	2
PCOシリーズ ②	シロアリ	3
PCOシリーズ ③	ダニ	4
PCOシリーズ ④	ゴキブリ	5
PCOシリーズ ⑤	ネズミ	6
PCOシリーズ ⑥	ハチ	7
PCOシリーズ ⑦	毒蛾の仲間	8
PCOシリーズ ⑧	アリと甲虫類	9
PCOシリーズ ⑨	カビ	10
PCOシリーズ ⑩	ドバト	11
PCOシリーズ ⑪	蚊	12
	トコジラミ	13

シラミ

人にはヒトジラミ(コロモジラミとアタマジラミ)とケジラミが寄生します。アタマジラミは主に幼児・児童の毛髪に、コロモジラミは汚れた衣服の縫い目に、ケジラミは陰毛にいます。いずれも吸血して痒みを引き起こしますが、コロモジラミは発疹チフスなどの病気も媒介します。



アタマジラミ (1)



ケジラミ (2)

対策

アタマジラミは丹念な洗髪が有効です。薬局で人体用の薬剤も売られています。コロモジラミは服や体を清潔にすることです。ケジラミで症状が激しい場合は、皮膚科医の治療を受けてください。



シロアリ

シロアリは木材を食害します。アリと違って腰にくびれがなく、羽蟻は4枚の翅がほぼ同じ大きさです。羽蟻は春から初夏にかけて発生します。柱や風呂場の木部を叩くと、食害があれば空洞がある音がします。



シロアリと被害



羽蟻 (3)

対策

家の周囲に木材などを放置しないようにします。発生があったら駆除はなかなか困難です。床下などは換気を良くし、常に湿気がないように心がけます。羽蟻が出たら要注意、羽蟻がいなくなっても中に巣があり被害が進行します。自分で対策するのはかなり困難なので、信用のおける専門業者に依頼して下さい。



浴室土台の被害例



床下木材に薬剤吹付け

ダニ

ダニは種類によって吸血する、刺す、喘息の原因になる、疥癬を引き起こす、病気を媒介する、大量に発生するなどの問題を起こします。



ネズミに寄生し人を吸血する
イエダニ (4)
(体長 0.8 ~ 1mm)



皮膚炎を起こす
ミナミツメダニ (5)
(体長 0.5 ~ 0.8mm)



喘息を起こす
コナヒョウヒダニ (6)
(体長 0.2 ~ 0.5mm)



食品や畳に大量繁殖する
ケナガコナダニ (7)
(体長 0.3 ~ 0.4mm)

対策

種類(被害)ごとに対策が異なります。吸血するダニはネズミ駆除や鳥の巣の除去、刺すダニは畳の乾燥や清掃など、喘息を起こすダニは床や布団の乾燥と、清掃や洗浄によるアレルゲン除去、疥癬を起こすダニは専門の皮膚科医による治療が必要です。森や草むらでダニに刺されて発疹や発熱が出るようなら、医者にかかって下さい。

ゴキブリ

昼間、台所や風呂場など、暖かく、暗く、湿気があり、餌に近い場所に潜んでいます。翅があるのが成虫(親)、翅がないのは幼虫です。卵は細長い豆のような鞘(卵鞘)に十数個から数十個入っています。体は不潔で、病原体をつけています。



クロゴキブリ成虫 (8)
(体長 25 ~ 30mm)



クロゴキブリ 1 令幼虫 (9)
(体長 2 ~ 3mm)



クロゴキブリ老齢幼虫 (10)
(体長 20 ~ 30mm)



チャバネゴキブリ成虫 (11)
(体長 10 ~ 15mm)



チャバネゴキブリ幼虫 (12)
(体長 2 ~ 15mm)

対策

対策には食品の管理が重要です。捕獲するには市販の粘着シートを利用しますが、完全に切り切るの
は難しいでしょう。毒餌を利用するには、薬局などで市販の製品を購入します。効果が出るまで少し日
数がかかりますので、2週間から1か月くらい配置しておきましょう。

ネズミ

床下、下水溝など比較的地表に近い所で活動するのはドブネズミ、天井裏など比較的高い所で見られ、柱やパイプなどを登るのはクマネズミです。人を吸血するイエダニを運び、消化器系の感染症やレプトスピラ症を媒介します。



クマネズミ



ドブネズミ

対策

食品や調理屑の始末など環境整備や、床下通風口や換気口、エアコンのパイプまわりのすき間、ひさしの下のすき間などを塞ぐことが必要です。捕獲には粘着シートや捕獲器を使いますが、使い方に工夫がいります。薬局などで毒餌を売っています。製品によって使い方に違いがありますから、説明を良く読んで使用して下さい。



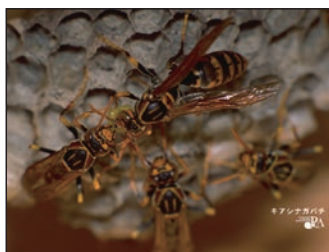
ネズミの通路には特有の「よごれ」がつき、ラットサインと呼ばれています。(13)

ハチ

ハチは益虫ですが刺咬被害も受けます。大型のスズメバチはとくに警戒が必要です。しかし、餌を探して飛んでいるハチが、いきなり人を襲うことはありません。刺されると、ひどい場合は呼吸困難で死に至ります。



スズメバチ (14)
(体長 17 ~ 40mm)



アシナガバチ (15)
(体長 13 ~ 27mm)



ミツバチ
(体長 12 ~ 13mm)

対策

巣に近づいたり、手を出したりするのはやめましょう。1匹に刺されると仲間が集まってくるので、その場所を離れて下さい。とくにスズメバチの巣の除去は危険ですから駆除業者に依頼しましょう。刺されて気分が悪くなったら、すぐに医者にかかりましょう。軽い場合は、刺された箇所を冷湿布し、抗ヒスタミン軟膏を塗ると効果があります。



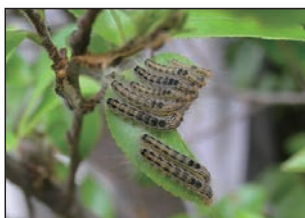
スズメバチの巣



アシナガバチの巣 (16)

毒蛾の仲間

毒蛾の仲間の多くは幼虫に毒がありますが、黄色や黄褐色の蛾(ドクガやチャドクガ)は成虫にも注意して下さい。幼虫は体が黒色の毒の毛(毒針毛)で覆われています。イラガは幼虫がカキ、ウメ、ヒマワリなどにつき、触れると毒棘で刺されます。どれも直接手で触れないようにしましょう。



チャドクガ (幼虫) (17)



ヒロヘリアオイラガ (幼虫) (18)



タケノクロホソバ (幼虫) (19)



ヤネホソバ (幼虫) (20)

刺されたら

皮膚についた毒針毛は、こすらず水で洗い流して下さい。痒みや腫れには止痒薬がありますので、薬局や医師に相談して下さい。イラガは刺された部分を冷やします。炎症が出る場合には外用薬を塗布しますが、薬剤については薬局または医師に相談してください。

アリと甲虫類

アリは益虫で自然界では重要な役割をしています。甲虫類は木材を食害する種類(ヒラタキクイムシなど)や、体液に毒を持つもの(アオカミキリモドキなど)、ガスを放出するもの(ミイデラゴミムシなど)がいます。

アリの対策

砂糖や菓子など食品の管理を良くしましょう。薬剤を使うのであればアリ用の餌を配置しますが、全てのアリがこの餌を食べるわけではありません。



建物の内部に巣を造る
イエヒメアリ (体長2～3mm)

甲虫類の対策

クイムシ類は薬剤を用いて対策を行います。ガスを放出する甲虫には近づかないこと、体液に毒を持つ甲虫は潰さないことです。毒に触れたら水で洗って下さい。炎症がひどい場合や目に入った場合は、それぞれ専門の医師に相談して下さい。



木材を食害する
ヒラタキクイムシ
(21)



皮膚炎を起こす
カミキリモドキ
(22)



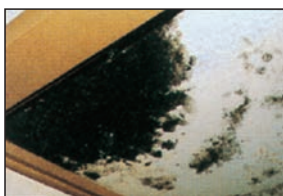
菓子類や畳の害虫
タバコシバンムシ
(23)

カビ

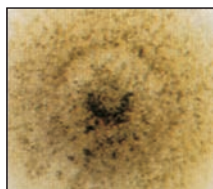
カビは発酵食品の製造には欠かせないものですが、目に見えるカビが食品、革製品、壁、タイルなどあらゆる物にも発生します。人につけば病気を起こします。カビが持っている、物を変質させるという性質は、有益にも有害にも働きます。発生する場所、色など様々です。



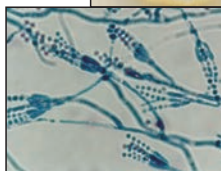
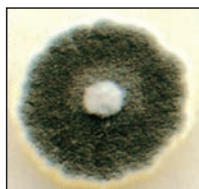
ケトミウム



風呂場の天井にはえたカビ



アスペルギルス (24)



ペニシリウム (25)

対 策

多くの場合、菌叢(カビの集落)があることで気づきます。ほとんどの場合、高い湿度環境が発生を助長しますので、乾燥させることが必要です。結露など発生する状況をできるだけ作らないようにしましょう。

ドバト

ハトは多くの人に親しまれていますが、病原体を媒介するなど、衛生面で問題を引き起こすことがあります。ホコリとなった糞を吸い込むと、肺炎や脳膜炎を起こすことがあります(クリプトコックス症)。また、巣で増殖したダニに吸血されることがあります。



ドバト



ワクモ(ダニの仲間)

対策

ハトは法律で保護の対象になっている動物です。都民が捕獲するには狩猟免許と都知事の許可が必要です。卵や雛がいる巣の除去も同様です。対策はマスクなど保護具をつけて実施しましょう。防鳥器具の取り付けや巣の除去などは、高所作業で危険を伴うので、無理をせずに専門の業者に頼む方がよいでしょう。



フンによる被害状況



防鳥器具

蚊

ヤブカ類は昼間に吸血します。幼虫は空き缶などの小さな容器に発生します。その他の多くの蚊は、夜間に吸血します。幼虫は雨水枡、浄化槽、水田などに発生します。コガタアカイエカは日本脳炎を、多くの蚊はウエストナイル病を、ヒトスジシマカはデング熱やチクングニア熱などを媒介します。



アカイエカ



ヒトスジシマカ

対策

幼虫の発生を防ぐには家のまわりにある空き缶などの溜まり水を捨てます。刺されないようにするには、体を露出しないようにし、露出する部分には薬局などで忌避剤(リペレント)を買って処理します。屋内で蚊取線香や液体蚊取を使う場合は、使い過ぎに注意しましょう。



植木鉢の受け皿 (26)



雨水枡 (27)

知らぬ間に被害が深刻化する

トコジラミ

かつては「海外から持ち込まれる。」といわれてきましたが、今はホテル、サウナ等不特定多数のヒトが休息する場所に発生し、服や荷物について家庭に持ち込まれる事例が多発しています。活動が夜間のみであり、何回か吸血されてからかゆみが発症することから発生に気づかず深刻化します。早期発見と早期の対策が重要です。



トコジラミ (28)

対策

休息場所近くにある数ミリの隙間、ベッド、ソファ、畳や建具の隙間に潜み、点々とした黒いシミ「血糞」を残します。目覚めると痒い、ソファにいと痒い等はトコジラミの可能性ががあります。「血糞」がないか確認して下さい。初期であればエアゾールを直接噴霧すれば駆除できますが繁殖が進んだときは専門家にご相談下さい。



トコジラミの血糞



トコジラミの血糞

発行 公益社団法人 **東京都ペストコントロール協会**

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-9-5
東園ビル 4階

TEL. 03 (3254) 0014

<http://www.pestcontrol-tokyo.jp/>

ネズミ・害虫・ハチの巣などに
お困りの方はお気軽にお電話下さい。



携帯はこちらから→

公益社団法人 東京都ペストコントロール協会は、

有害な衛生動物を防除する専門業者が設立した公益団体です。

ネズミ、害虫のいない清潔な環境づくりのお役に立ちたいと願っております。

「ペストコントロール」とは、ネズミ、害虫などの有害生物を防除することをいいます。

- ペスト(Pest)は、有害な害虫や小動物、つまりネズミ、ハエ、カ、ゴキブリなどのこと。
- コントロール(Control)は、予防したり、駆除したり、つまり防除のこと。

※この縮刷版に掲載されている害虫については、ホームページをご参照下さい。



2020.3